

令和7年度の予算が決まりました

一般会計予算は919億1,000万円 ～前年度比プラス3.3%～

本年度の各会計予算が、第1回市議会定例会で可決されました。6・7ページでは、本年度の予算の内訳について紹介します。詳しい資料は市HPに掲載しています。

※金額は端数調整し「万円」単位で表記しています

問 財政課 (☎27-2712)



市HP

令和7年度当初予算 主な事業と予算額

👍 特に力を入れる事業

- ★中学生の学校給食費を無償化 (4億1,379万円)
- ★防災・減災事業 (16億7,421万円)
- ★多文化共生事業 (1億3,229万円)
- ★官民協働の推進 (578万円)



① 子育て・教育政策

主な事業

- 学習者用端末および電子黒板を整備 (1億7,612万円)
- 子育て支援機能運営事業 (5,760万円)
- 不妊治療費助成金・不育治療費助成金 (2,950万円)



② 健康・福祉政策

主な事業

- デジタル技術の活用による介護認定の迅速化 (4,547万円)
- 家庭ごみ戸別収集事業 (1,649万円)
- 障害者雇用奨励金の創設 (600万円)



③ 産業・観光・文化政策

主な事業

- 市内企業のPR動画・パンフレット作成 (572万円)
- 遊休農地解消活動費補助金の拡充 (460万円)
- えがお咲く若者未来共創事業補助金 (300万円)



④ まちづくり政策

主な事業

- 幹線道路整備事業 (7億6,380万円)
- タクシー活用事業 (6,966万円)
- まちづくり推進事業 (3,312万円)
- 中心市街地にぎわい創出拠点整備事業 (47万円)



⑤ 安心安全政策

主な事業

- 防災アプリの導入 (572万円)
- 治水対策事業 (5億5,803万円)
- 消防・救急体制の充実 (3億2,050万円)
- 防犯カメラの整備 (2,612万円)



⑥ 環境政策

主な事業

- 本庁舎に太陽光発電システム・蓄電池を設置 (1億9,545万円)
- 家庭用脱炭素化設備の導入を補助 (2,511万円)
- 市民参加型生物調査の実施 (332万円)
- 環境まちづくり推進補助金の創設 (70万円)



⑦ 共生・共創・行財政政策

主な事業

- (仮称)多文化共生センターを開設 (1,300万円)
- 電子地域通貨事業 (14億3,472万円)
- 行政DX推進事業 (5,399万円)
- 市民活動推進事業 (208万円)



7つの政策のゴール

将来ビジョンを実現するために
今後10年間で達成する
7つの姿

1. 子育て・教育政策

「未来の担い手が育ち、
全ての人が成長し続け
られるまち」



2. 健康・福祉政策

「誰もが健康で互いに支
え合いながら生き生き
と暮らせるまち」



3. 産業・観光・文化政策

「経済の好循環が生まれ、
活気にあふれ人が集え
るまち」



4. まちづくり政策

「住環境と自然環境が調和し
た、心地良い空間で暮らせ
るまち」



5. 安心安全政策

「1人ひとりが日頃から安全
を意識し、安心して暮らせ
るまち」



6. 環境政策

「あらゆる活動で環境に配慮
し、1人ひとりが脱炭素社
会や循環型社会の実現に向
けて行動できるまち」



7. 共生・共創・行財政政策

「互いに認め合い、共に創る、
未来に向かって持続発展で
きるまち」



5つの重点プロジェクト

市政にとって特に重要であり、
優先的に取り組むべき事項

1. 「少子高齢化対策プロジェクト」

- 結婚・出産・子育てに希望が持てる社会の実現
- 地域の未来を担う人材育成
- 全ての市民が元気に活躍できる環境づくり

2. 「産業活性化プロジェクト」

- 産業の競争力強化
- 労働環境の向上と雇用確保の支援
- 関係人口の創出と地方居住の推進

3. 「暮らしの安心実現プロジェクト」

- 防災力の向上
- 都市環境・交通網・インフラの整備
- 防犯体制の強化・交通安全対策の推進

4. 「共生社会実現プロジェクト」

- 多文化理解の促進とグローバル人材の育成
- 外国人への支援体制の構築
- 多様な人材が活躍できる環境づくり

5. 「DX推進プロジェクト」

- デジタル基盤の整備
- デジタル人材の育成・確保
- 誰一人取り残さないための取り組み